年間授業計画　新様式例

高等学校 令和５年度（１学年用）　教科　公民　科目　公共

教　科：　公民　　科　目：　公共　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　(A組：田上・木谷　)　(B組：木谷　)

使用教科書：　(　教育出版　高等学校公共　)

教科　公民　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
【思考力、判断力、表現力等】	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。
【学びに向かう力、人間性等】	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

科目　公共　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	単元名　公共的な空間をつくる私たち 【知識及び技能】 青年期の課題や先哲の思想や宗教、世界の思想家の思想内容が理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の課題や、先哲の思想や宗教等がが自分自身の生き方に与える影響を表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を使って、現代の諸課題を主体的に追及できる。	１章　公共的な空間をつくる私たち １　青年期と自己形成 ２　人間としての自覚 ２章　公共的な空間における人間としてのあり方生き方 １　西洋近現代史の思想 ２　現代の諸課題と倫理 ・一人一台端末を使用した調べ学習、レポートの作成	【知識・技能】 現代の社会と人間に関わる事柄について、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して科学的・論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	24
	定期考査			○	○		1
２学期	単元名　現代の経済社会と経済活動のあり方 【知識及び技能】 市場経済や政府の役割等について理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の資本主義経済の利点と欠点を具体例をもとに考察し、レポート等で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 市場機構だけでは解決できない課題等の具体例を指摘し、解決策を探究できている。	５章　現代の経済社会と経済活動のあり方 １　経済のしくみと市場機構 ２　財政と金融 ３　日本経済の発展と変化 ４　豊かな生活と福祉の実現 ・一人一台端末を使用した調べ学習、レポートの作成	【知識・技能】 現代の社会と人間に関わる事柄について、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して科学的・論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		1
３学期	単元名　国際社会の動向と日本の役割 【知識及び技能】 国際社会にの動向と日本の役割について理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 国際社会の現状と課題について考察し、レポート等で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 国際社会の平和と安全を維持するために何が有効なのか主体的に探究しようとしている。	第６章　国際社会の動向と日本の役割 １　国際政治の動向 ２　国際政治の課題と日本の役割 ３　国際経済の動向と国際協力 第７章　持続可能な社会づくりの主体となる私たち １　課題探究の観点と手引き ・一人一台端末を使用した調べ学習、レポートの作成	【知識・技能】 現代の社会と人間に関わる事柄について、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して科学的・論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 73